

2019年10月29日

「ABBALab スタートアップファンド投資事業有限責任組合」への出資について

西日本シティ銀行（頭取 谷川 浩道）は、福岡市のスタートアップ支援施設である Fukuoka Growth Next（以下「FGN」）に拠点を置く株式会社 FGN ABBALab[※]（以下「FGN ABBALab」）が設立した「ABBALab スタートアップファンド投資事業有限責任組合」（以下「本ファンド」）へ出資を行いましたので、お知らせします。

本ファンドは、福岡から「ユニコーン企業」が絶えず生まれるスタートアップエコシステムの形成を目指し、新たな価値を生み出す可能性を秘めた若手起業家を発掘・育成していくファンドです。

当行は、本ファンドへの出資を通じて、地場産業の育成及び活性化に努めてまいります。

※FGN ABBALab は FGN の運営事業者である福岡地所株式会社（代表取締役 榎本 一郎、以下「福岡地所」と株式会社 ABBALab（代表取締役 小笠原 治、以下「ABBALab」）によって設立。

記

1. 本ファンドの特徴

（1）全国で投資育成実績豊富なアクセラレーターによる支援を福岡で実現

- 全国で数々のスタートアップ投資・育成を手掛け、また 2017 年から FGN でのスタートアップ支援を行ってきた ABBALab が手厚い支援を行います。
- 施設内にファンド担当者が常駐し、入居スタートアップの発掘や支援を常時行える体制を作ることで、福岡にいながらにして全国規模のアクセラレーターとのコネクションが得られる随一のファンドプログラムを実現します。

（2）ABBALab のイノベーションと地方創生に本気で取り組む地場企業の夢のタッグ

- 本ファンドの出資企業である当行と福岡地所は、これまで福岡のスタートアップコミュニティへの積極的な支援を通してオープンイノベーションや地方創生に本気で取り組んできました。
- 今回、東京・秋葉原を拠点に最前線で数多くのイノベーションに取り組んできた ABBALab とその支援先スタートアップが有する豊富な知見と、地場出資企業が有する豊富なリソースを上手く組み合わせることにより、これまででない相乗効果を生み出すことが期待されます。

2. 本ファンドの概要

名 称	ABBALab スタートアップファンド投資事業有限責任組合
設 立 年 月	2019年9月
ファンド総額	10億円程度（計画）
無限責任組合員 (GP : General Partner)	FGN ABBALab (福岡地所と ABBALab が共同出資するファンド運営会社)
存 続 期 間	7年間

以 上

本件に関するお問い合わせ先
法人ソリューション部 原田・佐藤・多良木 TEL 092-476-2741